

# 名古屋徳洲会総合病院 大垣徳洲会病院

## 心臓血管外科 年報 2025

発行・制作

医療法人 徳洲会  
名古屋徳洲会総合病院  
〒487-0016 愛知県春日井市高蔵寺町北2丁目52番地  
TEL 0568-51-8711 / FAX 0568-51-7115

医療法人 徳洲会  
大垣徳洲会病院  
〒503-0015 岐阜県大垣市林町6丁目85-1  
TEL 0584-77-6110 / FAX 0584-77-6125



心臓血管外科 総長  
**大橋 壯樹**

### 集約化した高度専門治療認定施設としての義務を果たす

心臓血管外科修練指導者2名、専門医4名を含めた計10名の充実したスタッフとともに、総手術数1,000例、心臓手術数300例と増加しました。さらに、日本で有数の内視鏡心臓手術指導医である細羽部長の入職により、MICS手術数(内視鏡手術、ロボット手術)が大幅に増加しました。A型大動脈解離手術は100例を超え、日本で最も多く治療させていただきました。

循環器高度専門治療認定施設として、他施設ではできない治療(左下表参照)を多く行っておりますが、緊急を含めたすべての患者

さんを治療しなければならない義務を果たすべく、更なる研鑽に励みます。今まで以上に謙虚な姿勢で、ご紹介患者さんを一人も断ることなく大事に診療させていただき所存です。ご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願いたします。



心臓血管外科 部長  
**細羽 創宇**

### 昨年より入職 ~ご挨拶~

2024年4月より心臓血管外科部長を拝命いたしました細羽創宇です。この度は、改めまして日頃より大切な患者さんをご紹介いただいている皆様への感謝の意をお伝えするとともに、本年の抱負についてお話させていただきます。

2024年は、大橋総長をはじめとする当院の医師たちとともに、心臓血管外科チームとして多くの患者さんに高度かつ専門的な医療をご提供することができました。この一年間を通じて、特に低侵襲心臓手術における取り組みをさらに深化させることができ、内視鏡下心臓手術の分野では数多くの実績を積むことができました。この成果は、患者さんやご家族の安心と信頼を得るうえで大きな励みとなり、私たちの成長の糧となっています。

2025年は、これまで培った経験をさらに発展させるとともに、医療チームとして次のステージへ進むべき重要な年と捉えております。チーム全員が一丸となり、患者さん一人ひとりのご要望に寄り添いながら、より質の高い医療を提供することを目標としてまいります。また、最新の技術や医療機器を積極的に導入し、治療の選択肢を広げるとともに、医療従事者の育成や教育面での貢献にも力を入れていきたいと考えております。

さらに、地域医療機関との連携を一層深め、地域全体で患者さんを支える仕組みを構築することで、当院を日本国内でもトップクラスの心臓外科治療の拠点として確立することを目指します。この取り組みを通じて、医療の発展に寄与するとともに、より多くの患者さんに安心と希望をお届けできるよう努めてまいります。



▲名古屋徳洲会総合病院 心臓血管外科



▲大垣徳洲会病院 心臓血管外科



▲内視鏡下心臓手術を行う細羽部長

### 当院で施術可能な「認定治療」



- 経皮的冠動脈形成術(PCI)特殊カテーテルを含む
- 低侵襲冠動脈バイパス手術(Robotic MIDCAB)
- ダヴィンチロボット補助内視鏡下僧帽弁形成術
- 経皮的僧帽弁形成術(MitraClip)
- 経皮的大動脈弁植込術(TAVI)
- 体外式補助人工心臓治療(LVAD)
- 経皮的補助人工心臓(IMPELLA)
- 植込み型補助人工心臓
- パワードシースによる経静脈リード抜去術
- リードレスペースメーカー
- 植え込み型除細動器(ICD)
- 両室ペースメーカー移植術(CRT)
- バルーンアブレーション
- 経皮的人工血管内挿術(ステントグラフト)
- 経皮的卵円孔閉鎖術(PFO)
- 経皮的左心耳閉鎖術(Watchman)

### インドネシア「ハラパンキタ・徳洲会循環器病センター」起工式を挙行 名古屋徳洲会総合病院から人事交流も

インドネシアの「ハラパンキタ・徳洲会循環器病センター」開設に向けて、同センターとの交流を進める為、当院心臓血管外科から大橋壯樹総長(徳洲会副理事長)、4東病棟看護師・福田優美をはじめとした徳洲会一行15名が11月16日~20日に同国を訪れ、インドネシア国際心臓血管サミットに参加、さらに国立ハラパンキタ循環器病センターの見学などを行い、研鑽した。

職種毎に心臓血管外科手術や心臓カテーテル治療現場に立ち会い、看護現場を見学した。さらに保健省や病院幹部、現場責任者と今後の人事交流について具体的な方策を検討した。

参加した循環器内科病棟の福田看護師から、「今後、ハラパンキタ病院との交流をすることで異文化交流から見えてくる日本看護の弱みや強化点を見出して行けたら、大きな学びになると感じた。」と。「ようやく本格的な交流が始まりました。見学や研修、カンファレンスへの参加などを積極的に行い、互いの病院がレベルアップしていけたら良いと思います。こうした活動を通し、魅力ある徳洲会をつくっていききたい」と大橋総長が締めくくった。



▲ハラパンキタ・徳洲会循環器病センター  
完成予想図



▲同センター幹部らと記念撮影



▲看護現場の見学

## 心臓血管外科医師 ご挨拶

### こじま あきのり 部長 児島 昭徳

平素より大変お世話になり、誠にありがとうございます。週の前半は、西濃地域の徳洲会病院で、週の後半は当院にて勤務しています。地域の先生方に少しでもお役に立てるよう、引き続き尽力して参ります。

2024年も緊急手術を中心に、SHD(TAVI、MitraClip、WATCHMAN)などを経験させていただきました。2025年もより安全な低侵襲心臓手術を提供できるように、日々励んでいきたいと存じます。ハートチームとしては、経皮的左心耳閉鎖術(WATCHMAN)やPFO閉鎖術が可能になったことで、より症例数を重ねることができました。地域の先生方のご指導の賜物と存じます。ありがとうございます。当院において手術を受けられる患者さん及びそのご家族様の幅広いニーズに応えつつ、より安心より満足していただけるよう、ハートチームの一員として励みたいと思います。



### そがべ ひろふみ 曾我部 博文

当院の心臓血管外科に勤務して4年目となります。これまで、シャントトラブルや下肢の血流障害といった末梢血管疾患から、急性大動脈解離などの心臓大血管手術など、さまざまな診療に関わってまいりました。

患者さん一人ひとりに寄り添い、信頼関係を築きながら、最良の治療を提供できるよう心掛けており、緊急での対応が必要な場合でも、当院では年中無休で対応させていただきます。

今後も患者さんにとって安心して安全な医療を提供できるよう、日々技術を磨き続け、診療に臨んでいきます。どんな小さな不安でも丁寧に対応させていただきますので、ご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。



### やまうち ひろたか 医長 山内 博貴

2025年、元旦から緊急手術が続いております。緊急手術だけでなく、さまざま医療を提供できるように努めてまいります。

当科では内視鏡手術、ステントグラフトなど所謂、低侵襲治療をはじめ様々な治療法の中から患者さんに適した治療法をできるように取り組んでおります。心臓大血管だけでなく末梢血管、シャント手術も行っており、幅広い診療を行っております。

人数も増え、より多くの症例に対応できるように努めて参ります。引き続きご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い致します。



### みき あきなほ 三木 紹君

心臓血管外科での研修が始まり、早くも1年が経過しました。振り返ると、あっという間の1年でしたが、この間、多くの手術や治療に携わる機会をいただき、貴重な経験を積むことができました。当院では多様な手術が日々行われており、研修医として現場で学べる環境に非常に恵まれていると実感しております。その一つ一つが、私にとって大きな学びとなっています。

今年はさらにステップアップを目指し、手術手技の習得や精度向上を追求するだけでなく、学会活動や論文執筆にも積極的に取り組む予定です。こうした取り組みを通じて、新たな知識や視点を獲得だけでなく、それを地域医療機関の皆様や患者さんに還元できるよう努力したいと考えています。

また、外来で定期的にお会いできる患者さんも増えてきました。その方々が治療を通じて少しずつ元気を取り戻し、明るい表情を見せてくださる瞬間は、私にとって非常に大きな励みであり、医師としてのやりがいを感じるひとときでもあります。患者さんとの信頼関係を築き、少しでも安心感を与えられるよう努めて参りたいと思います。これからも、医師としてだけでなく、一人の人間として成長し、患者さん一人ひとりに最善の医療を提供できるよう誠心誠意努力を続けていく所存です。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



### もりた ひでお 医長 森田 英男

名古屋徳洲会総合病院で勤めさせて頂いてからもうすぐ3年が経過します。

3年間で多くの手術に関わることができ、現在も研鑽を積ませて頂いております。

外来でも多くの患者さんの担当をさせて頂き、声をかけてもらうことが多くなり、術後の患者さんの経過をフォローすることは私の楽しみでもあります。

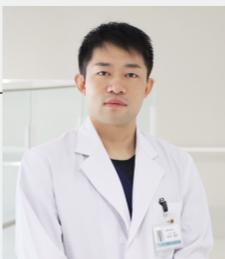
また名古屋だけでなく全国の徳洲会病院への応援を通じて、各地域医療にも携わらせて頂いております。

手術の技術を高めるため日々研鑽することはもちろんのこと、術前術後含めた一環としてさらに患者さんに寄り添えるように努めて参ります。

当院もスタッフが毎年増えており、今日の「働き方改革」の勤務形態に沿った働き方が可能となっております。

自身の健康にも注意を払ってより長く働けるように、より良い医療を皆様に提供できるように意識して今年も頑張りたいと考えております。

また私達医師だけでなくコメディカル含めた病院全体としてさらに成長できますように誠心誠意日々の診療にあたらせて頂きます。



### かん けんた 菅 健太

2024年度より心臓血管外科に所属しました、菅 健太と申します。昨年は多くの経験を積み、成長を実感できた一年でした。

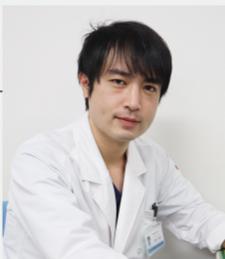
まだまだできることは少ないですが、これまでの学びを礎に、今年はさらに飛躍の年にしたいと考えております。目標として論文執筆や学会への参加を通じて、知識を深め、技術を磨き、より多くの患者さんに貢献できるよう努めてまいります。引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



### ひしかわ たかのり 医長 菱川 敬規

寒い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。私は、昨年12月末まで日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院にて勤務しており本年1月より当院に戻って参りました。また、外来でお元気な皆様の姿を拝見させて頂けることをなにより嬉しく存じております。

さて、上記のごとく他病院で勤務することで、ところ変わればというものであり、普段の診療や手術加療の中での考え方ややり方など自分の知ら



### ひおき かおる 大垣徳洲会病院 医長 日置 薫

当院は名古屋病院のバックアップも受けながら手術を行っています。ロボット補助下の手術はしていませんが、適応があれば、紹介も迅速にさせていただきます。患者さん方の立場や気持ちに寄り添って満足度の高い医療を提供できるようにコメディカル含めてチームで治療にあたります。



## 2024年トピックス

### 3月27日 山東大学齊魯医院德州医院から5人の先生が病院見学に来日



▲ダヴィンチの見学



▲視察団と記念撮影

中国より視察団が来院され、一行はICU、手術室、心臓カテーテル室、4階病棟などの主要なスペースや最新の設備を見学。

### 5月26日 山東大学齊魯医院德州医院協力意向合意書を締結

当院の心臓血管外科に以前来日し、研修を受けられた王海慶先生や孫志俊先生との継続した交流がきっかけとなり、徳洲会グループ東上震一理事長、同・大橋壯樹副理事長、植嶋敏郎事務局長が、中国の山東大学齊魯医院德州医院を訪問、現病院と新規オープンする病院を見学。

王曉東院長、王東海氏らと「徳洲会グループ」と「山東大学齊魯医院德州医院」との今後の連携について、医師の人材交流、教育や研究、学術セミナー等においても、双方に協力支援していくとの協力意向合意書（MOU）を締結。今後の連携強化を約束した。



▲左から、孫志俊医師、大橋総長、王海慶医師



▲MOU締結

### 7月12-13日 山東大学齊魯医院德州医院血管フォーラム

中国山東省 徳州市 山東大学齊魯医院德州医院の新病院にて、第5回 徳州中日国際心臓血管セミナー及び徳州市初回末梢血管カテーテル治療学術交流会、第2回 徳州医師協会血液浄化血液透析バスキュラーアクセスセミナー（同時開催）が開催された。当院からは、田中昭光循環器内科部長と、森田英男心臓血管外科医長が参加。



▲田中 昭光部長（循環器内科）



▲森田 英男医長（心臓血管外科）

### 7月20-21日 Tokushukai Robotic Urology Seminar

東京国際フォーラムにて「Tokushukai Robotic Urology Seminar」を徳洲会主催にて開催した。2日間で24演題の講演と19のポスター演題発表があった。22名の主要大学の泌尿器科教授らを座長や演者としてお招きし、参加者も2日間で延べ300名を超えた。

当院の大橋壯樹総長も20日の徳洲会シンポジウム1にて、「心臓外科手術におけるロボットの現状と未来」を演題にて発表。日本のロボット心臓手術の現状や今後のロボットの発展について講演し、ロボットの遠隔操作についてもコメントした。



▲大橋 壯樹総長の発表



▲セミナーの様子

### 9月4日 山東大学齊魯医院德州医院から3人の先生が病院見学に来日



▲加藤 千雄院長がカテ室をご案内

山東大学齊魯医院德州医院から王太勇副院長をはじめ、3人の先生が当院を訪問。ヘリポート、緩和ケア病棟、手術室、カテーテル室や、救急救命室の見学をしていただき、非常に有意義な時間になったと総評された。今後も、相互に医療協力をすすめて、交流を深めていきたい。

### 9月14-15日 第2回徳洲会国際心臓血管セミナー in 葉山 開催



▲セミナー会場の様子



▲細羽 創宇部長による講演

「第2回 徳洲会国際心臓血管セミナー in 葉山」が徳洲会主催で開催された。今回のテーマは「Valvular Heart Disease and Cardiac Arrhythmia」。当院からも参加し、国内外から参集した心臓血管外科・循環器内科医師らと交流を深めた。このセミナーは、当院が主催で開催してきた「春日井心臓血管セミナー」が徳洲会グループ全体で開催するように発展した会であり、大橋総長が実行委員長として会の運営指揮をとっている。

講演は38演題に上り、アメリカや中国など海外からは7演題、11名を招聘した。

今回現地の湘南国際村センターには2日間で延べ284名が集まり、オンラインでは2日間で延べ586名が視聴。

当院からは、14日のセッション1で、心臓血管外科の細羽創宇部長が登場し、「内視鏡下弁膜症手術」について英語で講演。会長講演では、大橋総長が座長を務め、15日のセッション3では、加藤千雄院長が「持続性心房細動における肺静脈隔離を超えて」と題して講演、セッション4でも、加藤院長が座長を務めた。

最後に大橋総長が閉会の挨拶をし、セミナーが終了した。

### 10月5日 第25回 心臓血管外科術後の会 開催



▲心臓血管外科術後の会 会員さんとスタッフで記念撮影



▲昼食会場での一枚



▲大橋総長による講演 ▲質問に答える三木医師

25回目となる心臓血管外科術後の会を屋神温泉 湯元ホテル阿智川にて開催。患者さんやスタッフなど、総勢120名ほどが参加した。

医療講座と専門スタッフによる医療講演を行い、温泉入浴や、アロマハンドマッサージで癒しのひと時を過ごしていただいた。昼食ご宴会では、マジックショーや、当院の心臓血管外科 三木紹君先生によるバイオリンコンサートを楽しんでいただいた。また、大好評のお楽しみ抽選会では、当選した患者さんやご家族さまからお喜びの声をいただいた。

今年も皆様のお元気な様子をうかがうことができた。来年もこの術後の会で再会することをお約束し、散会した。

### 10月19日 第1回 地域医療機関をつなぐ会 開催



▲地域医療機関をつなぐ会の様子

第1回目となる地域医療機関をつなぐ会をホテルプラザ勝川にて開催した。地域の医療機関の先生方や医療従事者の方など、総勢100名が参加。

当院と地域の医療機関の皆様方の更なる連携強化を目指しその歩みを共有する場とし、医療に携わる地域の皆さまとの連携を一層強め、新たな未来を見据える場となった。

### 9月4日 山東大学齊魯医院德州医院から3人の先生が病院見学に来日

### 11月3日 第9回徳洲会心臓血管外科部会 開催



▲心臓血管外科部会に参加した医師ら

千葉西総合病院の中村喜次副院長が部会長を担当し、全国から臨床工学技士を含め、約60人の心臓血管外科医師が集まり研鑽を積んだ。

当院からは心臓血管外科の山内医長、曾我部医師が参加。当部会ではアメリカ合衆国のユーージンA.グローシー教授の講演会もあり、最先端医療の講演会も行われた。

### 名古屋徳洲会総合病院 心臓血管外科 2024年 心臓大血管手術成績 (1月1日～12月31日)

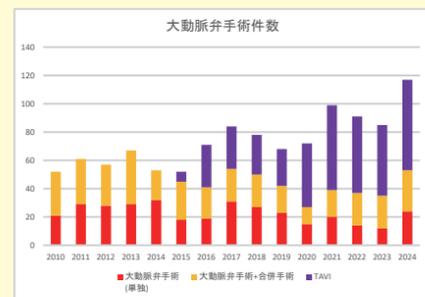
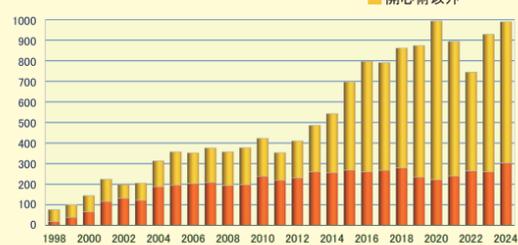
手術名	例	術後死亡			術後合併症					
		1週間以内	1ヶ月以内	1年以内	出血	脳梗塞	呼吸不全	創部感染	縦隔炎	
冠動脈バイパス術	50	0	0	0	0	1	1	0	0	
予定	43	0	0	0	0	1	1	0	0	
緊急	7	2	2	1	1	0	2	1	0	
オフポンプバイパス手術	46	(全単独冠動脈バイパス術 45例)								
MICS手術	6	(全冠動脈バイパス術 合併手術含む) 61例)								
弁膜症手術	137	術後死亡			術後合併症					
予定	128	0	1(TAVI)	3	0	1	0	1	0	
緊急	9	1	1	1	1	0	2	0	0	
MICS手術 (うちロボット使用)	51	TAVI 64例								
他の心臓手術	31	術後死亡			術後合併症					
予定	14	0	0	0	1	0	2	0	0	
緊急	17	1	1	0	1	0	1	0	0	
内訳 心筋梗塞合併症 10例、心臓内腫瘍 2例、肺血管手術 3例、その他心臓手術 16例										
胸部大動脈瘤	189	術後死亡			術後合併症					
予定	55	0	0	1	1	2	1	0	0	
緊急	134	9	3	6	11	23	16	2	0	
ステントグラフト手術 44例										
腹部大動脈瘤	106	術後死亡			術後合併症					
予定	79	0	0	0	1	0	0	0	0	
緊急	27	2	2	2	0	2	3	0	0	
ステントグラフト手術 48例										
末梢血管手術	42	予定	20	手術死亡 (1)						
		緊急	22	手術死亡 (1)						
ステントグラフト手術 0例										
シャント手術	196	予定	126	手術死亡 (3)						
		緊急	70	手術死亡 (0)						
静脈手術	43	予定	40	手術死亡 (0)						
		緊急	3	手術死亡 (0)						

同時に2種類以上の手術の場合は主要手術のみに含めた。

### 心臓血管外科全手術数 1998年開設以来

手術名	手術数
冠動脈バイパス術	1957
弁膜症手術	1851
胸部大動脈瘤	2013
心筋梗塞合併症手術	118
先天性心疾患	51
肺血管手術	23
心臓内腫瘍	46
その他心臓手術	173
腹部大動脈瘤	1311
末梢血管手術	1216
シャント手術	2388
静脈手術	873

### 心臓血管外科手術数推移



術後死亡 1週間以内 手術後1週間以内に死亡したもの(原因を問わず)  
 1ヶ月以内 手術後1ヶ月以内に死亡したもの(原因を問わず)  
 1年以内 手術後1年以内の入院中に死亡したもの(原因を問わず)

出血 術後出血により再手術を要したものの  
 脳梗塞 術後1週間以内に神経学的異常又は頭部CTにて異常を示したものの  
 呼吸不全 術後1週間以上の人工呼吸を要したものの(原因を問わず)  
 創部感染 皮下に限局した疔瘻を伴う感染  
 縦隔炎 胸骨より深部の感染にて処置の必要なもの

成績は定義どおりに判断、事務、看護部に誤りのないことを確認していただきました。

### 学会

- 第16回 日本ロボット外科学会学術集会 (2月10～11日 米子) 山内 博貴
- 第54回 日本心臓血管外科学会学術総会 (2月22～24日 浜松) 森田 英男, 吉良 慎一, 菱川 敬規, 山内 博貴, 景山 聡一郎
- 第88回 日本循環器学会学術集会 (3月8～10日 神戸) 山内 博貴, 細羽 創宇
- 近畿心臓血管治療ジョイントライブ2024(4月11～13日 大阪)《コメンテーター》 山内 博貴, 森田 英男
- Hong Kong Valves-valve Surgery Grand Round 2024 (4月19日 香港) 細羽 創宇
- 第124回 日本外科学会定期学術集会(4月18～20日 常滑) 山内 博貴
- 2024 AATS Aortic Symposium(4月25～26日 ニューヨーク) 森田 英男
- 第10回 九州心臓弁膜症カンファレンス(5月18日 長崎) 菱川 敬規
- 第52回 日本血管外科学会学術総会 (5月29～31日 別府) 細羽 創宇
- 第67回 関西胸部外科学会学術集会 (6月12～13日 大阪) 福元 俊介
- 第163回 日本循環器学会東海地方会 (6月29日 浜松) 千川 夏輝
- 第10回 日本低侵襲心臓手術学会 (7月5～6日 大分) 細羽 創宇
- 德州中日国際心臓フォーラムおよび心臓末梢血管インターベンション (7月12～13日 中国 済南) 森田 英男
- 第3回 ロボット心臓手術手技研究会 (7月14日 東京) 大橋 壯樹
- 第1回 Tokushukai Robotic Urology Seminar (7月20～21日 東京) 大橋 壯樹
- 第32回 日本心臓血管インターベンション治療学会学術集会:CVIT2024(7月25～27日 札幌) 細羽 創宇
- AP VALVES & 2024 STRUCTURAL HEART (8月8～9日 韓国)《パネリスト》 細羽 創宇
- A3 SUMMIT (8月16～19日 パンコク)《パネリスト》 細羽 創宇
- 15th Anniversary Cardiovascular Meeting (8月23～25日 ベトナム) 細羽 創宇
- 第2回 徳洲会 国際心臓血管セミナー in 葉山(9月14～15日 葉山) 細羽 創宇
- Japan Surgical Medical Advisory Board 2024 (9月19日 東京)《座長》 大橋 壯樹

- INO Cardiovascular Surgery Forum (10月12日 東京)《座長》 大橋 壯樹
- Hong Kong Valves 2024 (10月19～20日 香港) 細羽 創宇
- CCT surgical 2024(10月25～26日 神戸) 細羽 創宇
- 日本循環器学会 第164回東海・第149回北陸合同地方会(10月26～27日 名古屋) 曾我部 博文, 菅 健太, 船坂 哲平
- Endoscopic Cardiac Surgeons (10月29～11月3日 ギリシャ テッサロニキ) 細羽 創宇
- 第77回 日本胸部外科学会定期学術集会(11月1～4日 金沢) 曾我部 博文
- ISMICS workshop Osaka 2024 (11月8日～9日 大阪)《座長》 細羽 創宇
- ストラクチャークラブデモンストレーション2024年 (11月22日～24日 大阪) 細羽 創宇
- 第37回 日本冠疾患学会学術集会(11月29～30日 東京) 大橋 壯樹
- 第14回 日本心臓弁膜症学会(12月19～22日 長崎)《座長》 細羽 創宇

### 論文

- 《題名》 Early mortality of emergency surgery for acute type A aortic dissection in octogenarians and nonagenarians : A multi-center retrospective study  
The Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery (167,65-75.e8,2024) Soichiro Kageyama
- 《題名》 Temporary Epicardial Pacing Wire Migration to the Pulmonary Artery in the Early Postoperative Stage  
Cureus (16,e56446,2024) Soichiro Kageyama
- 《題名》 Pulmonary Tumor Thrombotic Microangiopathy Suspected to be COVID-19 Vaccine-Related Myocarditis: A Case Report  
Cureus (16,e56803,2024) Soichiro Kageyama
- 《題名》 Emergency Open Surgical Repair for Ruptured Abdominal Aortic Aneurysm in Octogenarians and Nonagenarians: A Single-Center Retrospective Observational Study  
Annals of Vascular Surgery (108,36-46,2024) Soichiro Kageyama
- 《題名》 Case report of 1-stage surgery for a giant arch-descending aortic aneurysm by thoracic endovascular aortic repair under circulatory arrest  
JTCVS Techniques (26,10-15,2024) Takanori Hishikawa
- 《題名》 Hybrid Repair of Infected Femoral Artery Pseudoaneurysm: Stent Graft Placement and Artificial Graft Replacement  
Cureus (16,e65657,2024) Hirotaka Yamauchi
- 《題名》 術中に外傷性肝損傷が発覚した急性A型大動脈解離の1症例  
日本心臓血管外科学会雑誌 (53,267-269,2024) 山内 博貴
- 《題名》 TAVI時代のMICS-AVR  
月刊心臓 (56,928-932,2024) 山内 博貴